

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」 を適正にご使用いただくために

《患者さんとパートナーの方のために》

お薬を服用する際には、注意しなければなら
ない点がありますので、お薬を飲む前に
このパンフレットを必ずお読みください。

シルデナフィル錠 50mgVI「Y D」を飲む前に…

あなたにシルデナフィル錠 50mgVI「Y D」が処方されました。

外国および国内において、この薬の成分が原因であることを否定できない死亡例も報告されておりますので、このパンフレットを熟読してください。

診察をうける際に、あなたの症状や過去および現在の他の病気・薬剤について、主治医にすでに十分に話されましたでしょうか？

シルデナフィル錠 50mgVI「Y D」は、障害されたあなたの勃起機能を改善するための薬ですが、飲み方を誤ると、**重大な副作用があらわれ、命にかかわる**ことがあります。

この冊子には、シルデナフィル錠 50mgVI「Y D」に関する大切な情報が記載されていますので、シルデナフィル錠 50mgVI「Y D」をお飲みになる前に、必ずお読みください。さらに、お聞きになりたいことがある場合は、医師または薬剤師までおたずねください。

**硝酸薬*で狭心症を治療中の方、
抗不整脈薬で不整脈を治療中の方、
リオシグアトで肺高血圧症を治療中の方は
服用しないでください。**

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、すべての方に適するわけではありません。硝酸薬*（飲み薬・舌下錠・貼り薬・注射・吸入剤など）、抗不整脈薬*（アミオダロン塩酸塩）、肺高血圧症治療薬（リオシグアト）を使っている方は、決して本剤を服用しないでください。

例えば、狭心症の発作の治療によく処方されるニトログリセリン*を飲んでいる方、貼り薬を貼っている方、吸入している方などは、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることがありますので、絶対に服用しないでください。

また、他にも飲んでいる薬があれば、必ずそのことを医師または薬剤師にお話してください。

性行為は心臓に負担をかけます。シルデナフィル錠 50mgVI「YD」を飲む前に、健康状態について医師とよく話しましょう。とくに心臓に関する持病のある方（狭心症や重度の心血管系障害・心不全など）や脳血管に病気のある方（脳出血、脳梗塞など）は、死に至ることがありますので、必ず医師にご相談ください。

*詳しい薬剤名については、12 ページをご参照ください。

もし、シルデナフィル錠 50mgVI「YD」

服用後に発作が起きたら…。

今まで心臓の病気にかかったことがない方でも、シルデナフィル錠 50mgVI「YD」服用後に、狭心症、不安定狭心症、さらには急性心筋梗塞、心不全などの症状が起こる場合があります。

場合によっては、一般に発作の治療によく用いられている硝酸薬が使用できず、他の薬剤を用いなければならないことがあり、その際には、硝酸薬と同じ効果が得られないことがありますことをご承知おきください。

また、発作の治療を受ける際には、発作治療薬の選択のために、必ずシルデナフィル錠 50mgVI「YD」を服用した時間を主治医にお伝えください。

発作時に自ら主治医に伝えられない場合もありますので、パートナーにもあらかじめシルデナフィル錠 50mgVI「YD」を服用していることを伝え、救急医療機関を受診する際には、医師などに「シルデナフィル錠 50mgVI「YD」を服用している」ことが必ず伝わるようにしてください。

ご本人、パートナー、家族の方々が、シルデナフィル錠 50mgVI「YD」服用の事実を医師に告げられない場合には、狭心症等の治療のために硝酸薬が使用され、血圧が危険なレベルまで下がり、死に至ることがあります。したがってパートナーの方に必ずシルデナフィル錠 50mgVI「YD」を服用していることを伝えてください。

つぎのような方も、服用しないでください。

- ★今までに、シルデナフィル錠 50mgVI「YD」または本剤に含まれる成分を服用してアレルギー（過敏症）を起こした方
- ★心血管系障害などのために医師から性行為が不相当だと診断された方
- ★重症の肝臓病の方
- ★低血圧の方（とくに最大血圧が 90mmHg 未満または最小血圧が 50mmHg 未満の方）や高血圧の方（最大血圧が 170mmHg 以上または最小血圧が 100mmHg 以上の方）
- ★脳血管に病気のある方（脳梗塞・脳出血）や心筋梗塞を起こした方（過去6か月）
- ★網膜色素変性症（進行性の夜盲）と診断された方

また、腎臓の病気、肝臓の病気、赤血球の異常（鎌状赤血球性貧血）、白血病、多発性骨髄腫、血が止まりにくい病気、薬物アレルギー、胃・十二指腸潰瘍、遺伝性の目の病気、多系統萎縮症、高齢（65歳以上）の方、ペニスに関する病気または奇形のある方、他の勃起不全治療薬・勃起補助器具を使用している方や手術を受けた方も、必ず医師にご相談ください。



重症の肝臓病
心血管系障害
高血圧
低血圧
脳血管障害
網膜色素変性症
薬物アレルギー

副作用があらわれたときは、医師にご相談を。

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」によって、「気分が悪くなる」「頭痛」「顔が赤くなる（ほてり）」「消化不良」などの副作用があらわれることがあります。また、光に過敏になる、色が変化して見えるなど、一時的に眼に影響のあらわれる方もあります。長期に服用される場合には、眼の検査などについて医師にご相談ください。また、こうした症状の他にも、副作用があらわれることがありますので、異常を感じたときには服用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

なお、勃起の持続によってペニスが損傷し勃起機能を永続的に失うことがありますので、シルデナフィル錠 50mgVI「YD」服用後4時間以上勃起が続く場合は、すぐ医師に連絡してください。

**シルデナフィル錠 50mgVI「YD」を、
他の人にあげるのは厳禁です。**

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、あなたのために処方された薬です。

パートナーや他の人に絶対あげないでください。その人が性行為をするには不適當な病気（心臓病など）にかかっていたり、この薬を服用するには不適當な病気（肝臓病など）にかかっていたり、他の薬（心臓病の薬など）を飲んでいたりする場合もあり、危険だからです。

この薬の服用には必ず医師の診断のもとに処方を受ける必要があります。



**シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、
性行為の約1時間前に服用しましょう。**

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、性行為の前に服用する内服薬です。

●飲む時間：性行為の約1時間前に飲んでください。

また以下の点にも注意してください。

★食事をした後に飲むと、効果が出るまでに時間がかかります。

★シルデナフィル錠 50mgVI「YD」の服用後、めまいや視覚障害（色が変わって見えるなど）があらわれることがありますので、自動車や機械の運転操作をする場合にはご注意ください。

**シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、
1日1回まで24時間以上あけて服用。**

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は性的刺激に反応して起こる勃起機能をサポートします。

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」の1回に服用できる量は医師に指示された25mg（1錠の半分）または50mg（1錠）までです。それ以上飲んではいけません。医師の処方に従って飲んでください。

薬の効き方には個人差があり、効果を得られなかった場合は、医師または薬剤師にご相談ください。

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は催淫剤や性欲増進剤ではありません。

★決して、自分で量を増やしてはいけません。
処方された量以上を服用しても、効果の増大は望めず、かえって新たな副作用が出現したり、その程度が強くなったりすることがあります。
また、1日1回までの服用回数を守ってください。つぎに飲むときは、必ず24時間以上あけてください。

**他の医療機関を受診するときは、
シルデナフィル錠 50mgVI「Y D」を
服用していることを申し出てください。**

他の薬（特に心臓病）との相互作用や他の病気との影響が出て、危険な場合がありますので、必ずシルデナフィル錠 50mgVI「Y D」を服用していることを申し出てください。

服用後、性的刺激を受けなかった場合

性的刺激を受けなければ、勃起することはなく、また性的刺激が中止されれば、勃起もおさまりません。なお、何か異常がある場合には医師にご相談ください。

**シルデナフィル錠 50mgVI「YD」は、
性行為感染症を防ぐことはできません。**

シルデナフィル錠 50mgVI「YD」では、エイズなど性行為によって感染する病気（性行為感染症）を防ぐことはできません。

視覚・聴覚に異常を感じた場合

視覚・聴覚に異常を感じた方は、服用を中止し、医師にご相談ください。

ご不明な点は医師または薬剤師までおたずねください。

主な併用禁忌薬販売名リスト

[硝酸薬]

- 亜硝酸アミル（亜硝酸アミル）
- 硝酸イソソルビド（フランドル錠 等）
- 一硝酸イソソルビド（アイトロール錠 等）
- ニコランジル（シグマート錠 等）
- ニトログリセリン（ニトロペン舌下錠）
- ニトロプルシドナトリウム水和物（ニトロプ持続静注液）
- ニブラジロール（ハイパジールコーワ錠）

[その他]

- アミオダロン塩酸塩（アンカロン錠 等）
- リオシグアト（アデムパス錠）

詳細は医師または薬剤師におたずねください。
(保険薬事典令和元年10月版等より改変)

 陽進堂ホールディングス株式会社